

● 広報

おくび



2005

9

NO. 611



季節

を訪ねて

vol.5

トビタケ（トンビマイタケ）採り

梅雨があけ、真夏の日差しが照りつけてくると、小国の奥山にはトビタケを探し求める人の足音が響く。

古田の木村二男さん、トクエさん夫妻は、雨続きで収穫が少ないと言われた今年の夏も、トンビが羽を広げた姿の、白くて柔らかなトビタケを手にすることができました。

みんなの 広場

8/1

戦後六十年 小国町戦没者追悼式



第四十一回小国町戦没者追悼式が、八月一日、おぐに開発総合センターで行われました。戦後六十年となった今年、参列者は、小国町における戦没者四百六十七名の御霊に追悼の意を捧げ、二度と悲しい戦争を繰り返さないよう誓いを新たにしました。また、近年多発しているテロ事件や、緊迫した状況が続くイラク情勢など、世界各地の争いがなくなり、安心して暮らせる平和な社会を改めて願う一日となりました。



8/21

輝く汗と声援 第十四回 サマースポーツ大会



第十四回小国町サマースポーツ大会が、八月二十一日、総合スポーツ公園陸上競技場で開催されました。当日は、約千人の町民が参加し、二メートルの輪の中に、何人入れるかを競う「人の輪・地域の輪」や、二十人の気持ちを一つにして縄を跳ぶ「チャレンジ50」など、十種目の競技に取り組みました。会場には、選手を励ます声援が響きわたり、激戦の末、沖庭地区が優勝を果たしました。

特別養護老人ホームさいわい荘の盆踊りが、八月十日、町内でいち早く同荘の「大ホール飯豊」を会場に行われました。この日は、色鮮やかな浴衣を身にまとった子どもたちや、自作の衣装などで仮装をした人など、約三百五十人の町民が集まりました。また、家族会によるわたあめやかき氷などの売店もあり、太鼓と歌に合わせて、賑やかなひと時を過ごしていました。



8/10

賑やかなひと時 さいわい荘盆踊り

ーこの人に聞くー



横川ダム工事事務所長
宮島 滋近さん

町民の財産である横川ダムを 交流の場に

8月2日付で、国土交通省北陸地方整備局横川ダム工事事務所長に就任された宮島滋近さんにお話をお聞きしました。

「前任地は北海道開発局石狩川開発建設部千歳川河川事務所で、安全な川づくりや安心な川の利用に携わっておりました。小国町は初めての勤務地となりますが、豊かで美しい自然の中で仕事ができることを嬉しく思います。小国に来て久しぶりに杉林を見ることができました。

横川ダムは、たくさんの方のご協力を得て建設されているものですから、町民皆さんの財産であると思います。また、ダムと湖が、周囲の森と共に町内外のかたがたの交流の場になってくれればいいなと思っています。

平成19年度の完成を目指して着々と工事を進めておりますが、今後も町民の皆さんのご理解ご協力をいただきながら、安全に効率よく建設を進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。」

8/7

安全狩猟を心がけ 第十七回安全狩猟 ライフル・スラッグ大会



社団法人山形県猟友会が主催する安全狩猟ライフル・スラッグ大会が、八月七日、大宮射撃場で行われました。この大会は、狩猟技術の向上と射撃の正確さを競うことを目的として毎年行われているものです。当日は、県内か

ら二十団体、百名の選手が出場し、自慢の腕を披露しました。その結果、個人ライフルの部で齋藤清孝さん（石滝）、個人スラッグの部で齋藤昇幸さん（小国小坂町）が見事優勝しました。

8/21

地域の伝統行事

沼沢地区神送り



沼沢地区の神送りが、八月二十一日、沼沢地区内で行われました。

この神送りは、貧乏神や疫病神を集落から追い出す行事として行われているものです。この日参加した人は百人を超え、若連中が太鼓をたたきながら提灯やロウソクを持って集落内を歩き、家内安全や無病息災を祈りました。八月一日には、白子沢地区でも行われ、伝統行事として受け継がれています。

新しい時代の

農業を目指して

近年、健康志向の高まりに加え、狂牛病の発生などにより、食の安全・安心に対する消費者の関心が高まってきています。こうした中であって、本町においても、環境に配慮し、農業が本来有する自然循環機能を活かした農産物の栽培や、消費者の信頼回復に向けた新たな試みが進められています。

そこで今月は、農業に生きがいを感じ、新たな農産物の産地づくりに意欲的に挑戦をしている方を紹介しながら、地域農業の活性化について考えてみます。



食料・農業・農村を めぐる情勢の変化

旧 農業基本法は、昭和三十

六年、その当時の社会経済の動向を踏まえて、我が国の農業が向かうべき道すじを明らかにするため制定されました。しかしながら、経済社会の急速な成長、国際化の著しい進展等により、我が国の食料・農業・農村をめぐる状況は大きく変化し、食料の安定確保に大きな成果を上げた反面、嗜好の変化による米離れや、国民が不安を覚える事態も生じてきています。このため、国では、平成十七年三月、これまでの基本計画を見直し、今後重点的に取り組むべき課題や施策を明らかにした新たな基本計画を策定しました。計画では大きく七つの柱を掲げておりますが、今回はその中で、①食の安全と消費者の信頼確保②食料自給率の向上③担い手の経営安定に着目して考えてみました。



ぶなの森エコ倶楽部の方とジャガイモ掘り

①食の安全と 消費者の信頼確保

子どもたちに安全な 野菜を供給

安全で安心な野菜を町内の消費者に供給していこうという取り組みが、町内各地で進められています。ぶなの森エコ倶楽部では、学校給食用のジャガイモの生産を行っています。今年度は、小国小学校PTAと協力し、育てたジャガイモを子どもたちと一緒に掘り起こし、給食で食べていただくという取

り組みも実施しました。このぶなの森エコ倶楽部は、町内で「こだわり」をもった農産物の生産・販売に取り組んでいる各団体の連携を図り、小国産農産物のブランド化と環境に配慮した農業を推進し、消費者に信頼される農産物の生産拡大を目指す事を目的に、平成十六年四月に設立されました。



このジャガイモが給食で食べられる

また、ぶなの森エコ倶楽部の会員の母ちゃん市場では、週二回の朝市のほか、小国小学校と沖庭小学校の給食に野菜を供給しています。沖庭小学校に野菜を届けている、安達静子さん（若山）にお話を伺いました。



安達静子さん

「沖庭小学校は、生徒数が六十二人ですから、母ちゃん市場のメンバーの中でも地元の人二人が作る野菜で需要に間に合っています。量は多くはないですが、その日の朝に収穫して学校に持っていくので、子どもたちには新鮮な野菜を食べてもらうことができます。また、なるべく農薬を使わないようにしていますので、スーパードに並んでいる野菜と比べれば、色や形が多少悪いものもありますが、安全な野菜であることに自信をもって作っています。」

夏休みが終わってからの出荷になりますが、秋は、給食で使う野菜の七割以上を賄う事ができます。この日沖庭小学校では、安達さんを含めた母ちゃん市場の方と、調理員とで、今後供給できる野菜や給食に適しているジャガイモ

の品種などについて真剣な話し合いが行われていました。



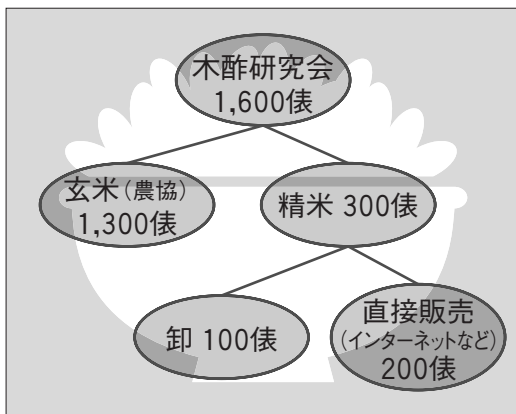
供給する野菜について話し合いをする安達さん（左）

■木酢米の生産

本町の農業生産額は、十一億三千百万円（平成十四年）で置賜地域のなかではもつとも少ないうえ、米の割合が六四％と高く、今、国が進めている望ましい農業のあり方と、米づくりの本来あるべき姿の実現を目指した米政策改革の影響を大きく受ける地域といわれています。

厳しい産地間競争に勝ち抜

いていくために、安全で安心な売れる米づくりや、特別栽培米により産地のブランドイメージを強化しようという生産者の意識が高まってきています。おぐに木酢研究会は、消費者に信頼される生産者を目指し、木酢液を利用した水稻の減農薬減化学肥料栽培により、環境保全型農業の確立と安全な食の提供に取り組んできました。また、独自の販売ルート開拓にも力を入れており、小国町観光協会と連携した新しい贈答用商品の開発のほか、道の駅や各種イベントでの販売、インターネットを使つての販売などにより、



出荷量を伸ばしてきました。平成十六年度の生産量は、千六百俵、九万六千キロ(玄米)になっていきます。うち二百俵、一万八百キロ(精米)はインターネットを利用した販売や、東京都にある県のアンテナショップ「やまがたプラザゆとり都」などでの直接販売となっており、小国のブランド米として、評価も高まってきています。

②食料自給率の向上

■転作田を利用したアスパラガス栽培

農業の継続と地域内農地の荒廃防止、地域農業の発展を目的として、平成十三年七月に農協が主体となり、農業生産法人「有限会社「ファーム」が設立されました。水田の耕作や管理はもちろん、水稻の作業受託、ソバやワラビをはじめとした転作田の耕作や転作物物の生産、後継者の育成などを中心に事業を展開してきました。

今年度から、農業生産部門の強化を図るため、収益性の高いアスパラガスの生産に取り組んでいます。県の補助事業である「園芸産地拡大強化支援事業」を活用し、苗の購入やほ場の整備を進め、今年度一・〇ヘクタール、平成十八年度には二・〇ヘクタールに拡大し、栽培技術の向上と管理体制の充実を図っていくこととしています。

■アグリサポートおきたまトマト栽培

高齢化の進行や慢性的な後継者不足などに

より農業労働力が減少し、従来型の家族農業経営では農地の耕作維持が困難な状況が進んでいます。一方、雇用情勢が不安定な状況にあることから、農業における潜在労働力は増大してきています。このような現状を踏まえ、地域全体の農業

生産額向上と雇用創出をめざし、平成十五年十二月、置賜管内の農業生産法人が出資し、(有)アグリサポートおきたまが設立されました。

(有)アグリサポートおきたまでは、野菜の輸入が、平成元年にトマトジュース、トマトケチャップ・ソースの輸入割当制度が廃止されたのを最後に、すべて自由化されていることから、収益性が高く、国際競争力のあるトマトの養液栽培に着目し、今年度、小国町と飯豊町に生産拠点を設置して、生産、販売戦略を展開しています。



八、九一〇株のトマト苗が育てられている

井上昌樹さんにお話を伺いました

八月十八日から二十一日までの三日間、インターンシップで広報の取材を体験した山形大学文学部三年の佐藤美苗さん（片貝出身）が、実際にトマトの生産を行っている井上昌樹さん（岩井沢）を訪ねてお話を伺いました。



井上 収穫が最盛期の今は、一日約二〇〇kgを出荷しています。主に農協をとおしての販売で、横浜や神奈川方面に出荷していますが、町内の飲食店でも食材として使用していただいています。

このハウスには、温室複合環境制御装置という機械を備えており、携帯電話を使用することでハウスの状態を知ることができます。停電や、気温の変化などハウスに異常が生じた場合には、携帯電話に、メールで異常内容が通知されるような

仕組みになっています。

現在、十九名の方を雇用しています。年間をとおして十二名ぐらいの雇用を予定しています。冬季は収穫量も少なくなるので、勤務時間は減ってきますが、年間をとおした就業が可能になります。この取り組みが、地域の雇用拡大につながっていいかと思っています。

小国町に生まれて自然を相手にする仕事に携われることはとても幸せなことだと思います。農業は、若い人が小国に戻ってきてくれる魅力の一つだと思えますし、それで結果的に小国町が元気な町になってくれればいいと思っています。



トマトを大きさごとに選別する井上さん

③担い手の経営安定

■女性の積極的な参画

母

ちゃん市場の取り組みを紹介しましたが、会員は名前のおり全員女性で組織されている団体です。農業就業人口の過半を占め、農業生産や農村社会で重要な役割を果たしている女性の参画は、これからの農業を考える上でも切り離すことができない重要な課題となります。

専業農家に生まれ育ち、大学、専門学校を卒業後、家業を手伝いながら農業に携わっている今葉子さん（小渡）は、「今年の七月に、『工房ぶなの雫』を設立し、主に味噌やもちの加工を行っています。特にもちの加工は注文が入ってから作業になります。主に冬場の仕事として進めていきたいと考えています。メロンは、デリケートな作物のため、ハウスに入る場合は抗菌用の服に着替えて入るなど、

新しい農業経営

農

業を取り巻く環境が大きく変化する中であって、本町の自然環境や地域資源、知恵と個性を活かした新しい農業の取り組みが展開されています。町としても、認定農業者をはじめとする担い手の主体的な取り組みを支援するとともに、資源の循環や、環境保全に配慮した新しい農業経営の基盤づくりを進めていきます。

このため、引き続き関係機関との連携を図りながら、経営改善のための各種施策を展開するとともに、優良農地の利用集積と団地化を進め、意欲ある担い手の育成・確保に取り組んでいきます。



浴衣姿の少女



一瞬の間に美しくはかなく咲き誇る、大輪の花にみとれる観客



舞台裏の花火師



やってくる町



アスモセンターコートで行われた町民との交流会

今年も小国に熱い夏がやってきました。恒例のおぐに夏まつり、成人式のほか、大相撲東関屋・千賀ノ浦部屋の小国合宿が、八月十五日から二十二日まで東芝セラミックス株式会社小国サイト相撲場で行われました。東関親方をはじめ人気力士の高見盛など総勢二十一名が来町し、町民との交流の輪が広がりました。今月は、そんな熱いおぐにの夏を写真でお知らせします。

いおぐにの夏



気合いの入ったぶつかり稽古は、早朝から3時間以上行われた



川上千秋さん(舟渡出身)

温身の郷の調理員として、入所者の食事を作っています。小国は、水がおいしく飲めるということが好きです。自然豊かで温かみのあるまちであって欲しいです。

岩魚つかみどり大会



子どもから大人まで約200人が参加



おぐに夏まつりの一環として、岩魚つかみどり大会が、8月14日、ふれあいの水辺(赤坂橋~小国大橋)で行われました。参加者は、放された1,000匹の岩魚を必至になって追いかけていました。



高橋晃司さん(東原出身)

今は学生で小国を離れていますが、小国は自然がいっぱい、仲間がいっぱいいるところが大好きです。そんなところがこの先もずっと変わらないで欲しいと思います。

成人式

第五十七回小国町成人式が、八月十四日、おぐに開発総合センターで行われました。百二十八名の成人者のうち九十六名が出席し、大人としての誓いを新たにしました。



大人としての自覚と責任をもって式に臨んだ



参加した96名の新成人

お相撲さんが



お相撲さんと勝負! 見合って見合って~



町内の介護施設を訪問し入所者を勇気づける力士



おにぎりが作りたいのに…



ほう丁も上手につかえるよ



ジャガイモはぼこぼこしていて
なかなか皮がむけないな～



夏の思い出

白い森 子どもサマーキャンプ



経塚山の頂上から

白い森子ども体験教室サマーキャンプが、8月8日から10日の3日間、健康の森横根を中心に行われました。このキャンプには、町内の小学校の3年生から6年生まで34人が参加しました。

思い出いっぱいのキャンプの様子を、元気な子どもたちの笑顔で紹介します。



卓球にも挑戦したよ



空カンでカンテラを作ってみました



大人気だったカヌー乗り



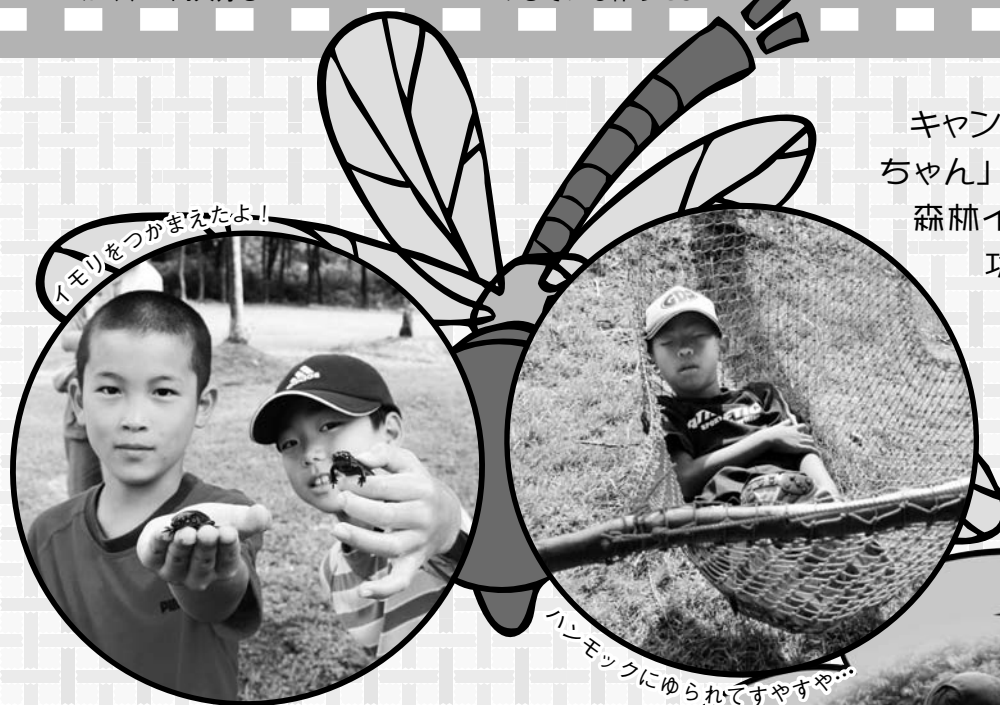
ぼく、お肉大好き！



やきそばも作ったよ



みそ汁もおいしかったな～



イモリをつかまえたよ！

ハンモックにゆられてすやすや...

キャンプには、子どもたちに「山ちゃん」の愛称で親しまれている、森林インストラクターの舟山功さん(松岡)や三須一郎さん(小国小坂町)をはじめとした指導者のほか、中学生のボランティアの方も参加しました。

キャンプに参加した、伊藤悠希さん(増岡)に感想をお聞きしました。

「経塚山登山をしました。急な山道を登って疲れたけど、自分で作ったおにぎりがとてもおいしかったです。初めて作ったハンモックにのつた時は、とても気持ち良かったです。友達もたくさん出来たし、また来年も参加したいです。」



伊藤悠希さん(小4)



しっかりくいを打たないとテントがたおれちゃうよ



ハンモックが完成！



カッターで木のふしをきれいにして



山ちゃん先生が作ったハンモックをお手本にしよう

介護保険制度が変わります



どこが見直されるの？

介護保険施設（温身の郷やさいわい荘）を利用している方（ショートステイを含む）の居住費や食費が、自己負担になります。すでに入所している方は、自己負担額が増えますが、低所得者の方に対しては負担の軽減があります。

どうして見直されるの？

現在、施設サービスを利用している場合、居住費や食費は介護保険の給付に含まれています。今回の見直しは、介護保険制度が安定して持続できるように、給付の効率化・重点化を目的として行われます。施設入所者と在宅介護の負担の均衡を図り、介護保険の給付を「介護」に重点化するものです。

「特定入所者介護（支援）サービス費」が創設されます

低所得者の方には、所得状況などに応じて負担の上限（負担限度額）が設けられます。それを超えた費用は、介護保険の「特定入所者介護（支援）サービス費」によってまかなわれることになります。

特定入所者 介護（支援）サービスの しくみ

●対象者（特定入所者）

介護保険施設を利用している方で、町民税世帯非課税の方※適用を受けるには申請が必要です。手続きの詳細については、健康福祉課から利用者の方へお知らせします。

●負担のしくみ

施設が設定した居住費と食費のうち、自己負担となるのは負担限度額までです。それを超えた分については、介護保険から費用を補てんすることになります。（居住費・食費の金額は施設により異なります。）

町長室から

小国町長 小野精一

アスベストに起因する健康被害などが全国的な問題となってきています。

本町におきましても、独自の実態調査を行ってきたところ、小国小学校をはじめとする公共施設等に使用の疑いが確認されたことから、八月二十二日に「小国町アスベスト問題対策会議」を設置して、その対応に努めてきました。

特に小国小学校に使用の疑いが強いことから、専門機関に分析依頼し、飛散防止の対策を講じてまいりました。八月二十五日に同機関よりアスベストは含有されていないとの調査結果が出されたため、同日、同校の保護者に対しその内容と、八月二十九日に二学期の始業式を行う旨の説明をいたしました。

なお、安全性を確認するため、八月二十六日に別の三カ所から採取して、同機関に分析依頼をしたところ、そのうち二カ所

第44回来議院議員総選挙 9月11日(日)

～ 声あげる チャンス逃すな この一票 ～

衆議院の解散に伴う、第44回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査が、9月11日(日)に行われます。

小国町で投票できるかた

■投票日当日で満20歳以上のかた（昭和60年9月12日以前に生まれたかた）

■平成17年6月1日以前から小国町に住所を有するかた

期日前投票

投票日当日に不在になるかたは、期日前投票を済ませ、一人も棄権することのないようにしましょう。期日前投票は、「宣誓書兼投票用紙等請求書」に記入いただくだけで、後は、投票所で投票するときと同じように投票できます。印鑑は不要ですが、入場券を忘れずに持参してください。

■期間 9月10日(土)まで
※国民審査は9月4日(日)から
■時間 午前8時30分から午後8時まで
■場所 役場3階庁議室

投票時間

投票は、午前7時からできます。終了時間は、次の18カ所の投票所では、午後7時までとなります。

- 第6投票所 大滝公民館
- 第7投票所 松岡農事集会所
- 第8投票所 伊佐領小学校
- 第9投票所 沖庭小学校
- 第10投票所 金目そばの館
- 第11投票所 今市活性化センター
- 第12投票所 あさひ保育園
- 第13投票所 北部小学校
- 第14投票所 五味沢活性化センター
- 第15投票所 玉川高齢者コミュニティセンター
- 第16投票所 足野水きのこ園管理所
- 第17投票所 足中克雪管理センター
- 第18投票所 小玉川小学校
- 第19投票所 中田山崎部落公民館
- 第20投票所 叶水保育園
- 第21投票所 河原角観光わらび園管理所

第1投票所を変更します

第1投票区の投票所を小国小学校屋内運動場から、**小国町役場二階会議室**に変更しますのでお間違えのないように注意してください。

●第22投票所 白子沢自治公民館

●第23投票所 沼沢部落公民館

※第1投票所（小国町役場）、第2投票所（小国中学校）、第3投票所（白い森ショッピングセンターアスモ）、第4投票所（電興(株)社寮）、第5投票所（宮の森会館）は、午後8時までの投票時間となります。

開票は、即日

開票は、投票日当日の午後9時から小国町民総合体育館で行います。参観に來られる方は、開票所内の秩序維持にご協力ください。

※詳しいことは、選挙管理委員会（☎62-2111）に問い合わせください。

からアスベストの含有が認められました。

このため、八月二十七日に、アスベスト問題対策会議を「アスベスト問題対策本部」に切り替え、全庁をあげてその対策に取り組んでいるところであります。また、同日、これらの結果及び今後の対応策について、再度保護者へ説明会を開催してまいりました。

今後、さらに校舎内全域のアスベスト飛散数調査を実施し、安全性が確認されるまでの間、総合センター及び町民総合体育館、小国中学校を仮校舎として活用し、分散した教室で授業を行うこととしております。

児童の学校生活の安全性確保を最優先に捉え、早急な対応を図ってきたところでございますが、結果的に、周到な調査にいたらず、児童・保護者をはじめ町民並びに学校関係者の皆様方に混乱とご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

町では、今後とも住民生活の安全を第一義に考え、適切な対応に努めてまいります。

白い森音楽祭 2005

- 日時 9月18日(日) 午前11時～
■場所 白い森交流センターりふれ
野外能舞台(雨天決行)
■入場料 無料
■内容
地元および近県ミュージシャンによるコンサート
■出演予定
CROSS TALK(新潟)、クライネ・カスターニエ
(村上)、ケロヨンズ(岩手)、BLACK CANARY
(米沢)、ポン魂(山形大学)、山形大学工学部・
米沢女子短期大学吹奏楽団、Stardusters(米沢)、
本間電子楽団、Pixy、そまぐあいやみ、安部充宣、
カーちゃんソーラン(以上小国)など
■問合せ 舟山泰則さん(☎62-2237)へ



平成17年度

小国町総合防災訓練

- 日時 10月2日(日) 9:00～12:00
■場所 伊佐領小学校グラウンド
■内容
○煙ハウス体験
○バケツリレー訓練
○応急処置医療救護訓練
○炊き出し訓練
○応急給水訓練
○消防団による火災防ぎょ訓練
など
■その他 県の消防防災ヘリコプター「もがみ」
による救出救助訓練もあります。



■問合せ 町民課へ

第24回飯豊連峰

紅葉ジョギング大会

- 日程 10月23日(日) 雨天決行
■時間 受付 9:00～9:50
スタート 10:30～
■場所 小玉川小中学校周辺
■コース ○樽口コース(約12km)
○10km ○5km ○2km
■参加費 一般2,500円 高校生以下2,000円
■申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、参
加費を添えて事務局へ申し込んでくださ
い。
■申込期限 9月26日(月)(当日消印有効)
■申込・問合せ 〒999-1352
小国町大字岩井沢683-1
飯豊連峰紅葉ジョギング大会事務局
(町民体育館内☎62-5421)へ



募集

勤労者住宅の入居者募集

- 勤労者住宅
▼小坂町1号棟B104、B
303 2K 2戸
(家賃三万三千元)
▽対象 小国町に勤務されて
いるかた
■募集期間 9月2日(金)
～9日(金)
■入居時期 10月上旬
■敷金 家賃の3カ月分

体験活動指導者研修会 参加者募集

- 申込・問合せ 地域整備課
へ
学校や保育園、子ども会育
成会やスポーツ少年団など、
地域の子ども体験活動をサ
ポートするときに必要な、指
導者の心得や技能について学
びます。
■期日 10月15日(土)
■場所 総合センター
■対象者 地域の子どもの体
験活動や育成に興味のある
かたなら、どなたでも参加

催し

第44回歩こう会

- 日程 10月16日(日)
■コース 「赤いつり橋を渡
り萱野峠を行く」
玉川・萱野峠・足野水・玉
川新田(約7キロ)
■参加費 大人千五百円、子
ども七百元(保険料、交通
費、写真代など)
■申込期限 9月30日(金)
■申込・問合せ 健康福祉課
へ

東日本和牛能力共進会開催

北海道、東北、北関東地域
の各県から、選りすぐりの和
牛百三十頭が集い、体型の良
さや血統の優を競います。山
形県選出として本町から、渡
部初男さん(町原)、遠藤彦
さん(大宮)の牛2頭が出場

相談

年金相談

- 日時 9月22日(木)
- 受付 10:30~14:30
- 場所 役場町民相談室
- 問合先 町民課へ

弁護士無料法律相談

- 日時 9月15日(木)
10:00~15:00
- 場所 総合センター
- 申込期限 9月8日(木)
- その他 相談は予約制とし、申込順となります。
- 問合先 町民課へ

人権相談

- 日時 9月16日(金)
10:00~12:00
- 場所 総合センター
- 相談員 人権擁護委員1名
- 内容 人権に関すること
- 問合先 町民課へ

なんでも電話無料相談会

- 日時 10月2日(日)
10:00~20:00
- 場所 食糧会館(山形市)
- 相談番号 0120-664-214
- 内容 職場のトラブルや年金に関すること
- 問合先 山形県社会保険労務士会
(☎023-631-2959)へ

■開札日時
山形地方裁判所米沢支部

■物件閲覧・入札場所

▼農地物件
10月6日(木)~13日(木)
午後5時まで

▼非農地物件
9月8日(木)~16日(金)
午後5時まで

■入札期間

▼農地物件
10月13日(木)まで

▼非農地物件
9月16日(金)まで

■物件閲覧期間

▼物件 米沢市ほかの市町村の宅地など約30件

不動産競売

■問合先 町民体育館(☎62-5421)へ

■その他 当日は、メインスタンド内の所定の応援席からの観戦となります。

■問合先 町民体育館(☎62-5421)へ

■その他 当日は、メインスタンド内の所定の応援席からの観戦となります。

■申込方法 9月7日(水)午後1時から、町民体育館で申し込みを受け付けます。先着30名に無料招待券を配布します。

■対戦相手 横浜FC

■場所 山形県総合運動公園陸上競技場(天童市)

■日時 10月15日(土)
午後2時キックオフ

■内容 救急医療に関する体験談、講演、劇、心肺蘇生法の実技指導など

■問合先 置賜保健所保健企画課(☎0238-22-3872)へ

■案内

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■日時 9月10日(土)
午後1時30分~4時30分

■場所 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■公開講座「救急フォーラム 置賜2005」開催

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■問合先 置賜総合支庁商工労働観光課(☎0238-26-6098)へ

■日時 9月24日(土)午前10時~午後8時、25日(日)午前10時~午後5時

■場所 伝国の杜(米沢市)

■内容 置賜・会津の郷土芸能(民謡、芝居、剣舞など)

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

■問合先 産業振興課へ

総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分～午後6時

新刊図書

- ◆駆けこみ交番 乃南 アサ
 - ◆キャッチ ア ウェーブ 豊田 和真
 - ◆さくら 西 加奈子
 - ◆魂萌え! 桐野 夏生
 - ◆瑠璃の契り 北森 鴻
 - ◆風味絶佳 山田 詠美
 - ◆グラスホッパー 伊坂幸太郎
 - ◆弘海 息子が海に還る朝 市川 拓司
 - ◆ナチュラルスイーツ 検見崎聡美
 - ◆百姓が時代を創る 山下 惣一
- ※ほか多数入荷しました。

今月の休館日

9月7日(水)・19日(祝日)・23日(祝日)

- ▼非農地物件
9月22日(木) 午前10時
- ▼農地物件
10月20日(木) 午前10時
- 問合先 山形地方裁判所
米沢支部 (☎0238-22165) へ
- ▼子育て支援センターから
- ▼『あそびの広場』
■日程 9月13日(火)、20日(火)、27日(火)子育て講座(親子歯科教室)、10月4日(火)
- 時間 10時～11時30分
- 場所 健康管理センター
- ▼『なかよし広場』
■日程と場所
▼9月15日(木)、10月6日(木) 総合センター交流室
▼9月22日(木)
- ▼『おぐに保育園のらっく』
■日程 10月8日(土)
- 時間 9時30分～12時30分
- 場所 健康管理センター
- 対象者 就学前の親子
- 内容 親子積み木あそび、人形劇上演、食の提案など
※詳しいことは、子育て支援センター(☎62-2330)へ
- ▼『いづも愛ランド』
■日程 9月10日(土)
- 時間 9時～12時30分
- 内容 ビオトープ(叶水ふれあい生物村)散策
※集合場所は、健康管理センターです。
- 時間 10時～11時30分
おぐに保育園

事業所名	求人数	職種	年齢	就業時間
山 和 建 設 (株)	4人	土木施工管理技士、土木作業員	18～55	8:00～17:00
(株) 横 川 建 設	6人	土木作業員、廃棄物処理作業員、解体および廃棄物処理の営業、運搬員	不問	8:00～17:00
(株) 井 上 製 作 所	2人	マシンオペレーター	18～30	8:30～16:45ほか
(有) ヤ オ コ ー	5人	検査、組立工	20～50	8:15～17:00
ハ イ コ ー (株)	2人	電気工事	18～40	8:00～17:00
(有) 小 国 技 研	4人	洗浄工	30～65	8:00～17:00
山形おきたま農業協同組合	1人	農業機械整備	不問	8:45～17:00
小 林 建 築	1人	大工見習	18～25	8:00～18:00
舟 山 鉄 筋	1人	鉄筋加工、組立	不問	8:00～17:00
翔 礼 交 通 (株)	5人	バス運転手	不問	9:00～18:00
(有) 村 上 警 備 保 障	5人	交通誘導	不問	8:00～17:00
東芝セラミックス(株)小国サイト	2人	製造開発、設備管理	～35	8:30～17:10
東 セ ラ マ シ ナ リ (株)	1人	電気工事士	25～35	8:30～17:10
日本重化学工業(株)小国事業所	3人	技術員、研究員	20～34	8:15～17:15
(株)シーテック山形営業所	2人	機械設計	不問	9:00～17:45
アクサ生命保険(株)長井分室	5人	保険営業	20～59	9:15～17:00
(有)コンズカンパニー第一ホール小国店	1人	ホールスタッフ	18～40	8:00～22:30 週の7時間
(有)白い森よこね物産品直売所	2人	販売、調理補助	18～45	9:00～20:00 週の5時間
小 国 町 森 林 組 合	2人	造林作業	不問	7:30～17:00
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	2人	店員	不問	8:45～18:00
(有) 菊 ー	1人	調理補助	不問	10:00～19:00

求人情報

左の表は、8月9日現在の新規求人の内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。このほかの求人情報は、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

「パートタイム労働ガイダンス」

- 日 時 9月20日(火)13:30～15:30
- 場 所 長井市民文化会館
- 対 象 パートタイムで働きたいかたや転職を希望するかた
- 定 員 20名程度
- 参加費 無料
- 内 容 再就職に向けての情報の提供など
- 申込・問合先 ハローワーク長井 (☎0238-84-8609) へ

働く女性のかたへ

- 働いている女性のかたを対象にしたセミナーを開催します。(参加費無料)
- 日 時 9月21日(水)14:00～16:15
 - 場 所 白い森ショッピングセンター アスモ 3階多目的ホール
 - 内 容 「消費生活トラブルについて」「職場のメンタルヘルスについて」
 - 問合先 ハローワーク長井 (☎0238-84-8609) へ

保健カレンダー

月 日	乳 幼 児 健 診	受付時間	対 象	場 所
10/14	3歳児健康診査	12:30~13:00	14年2~4月生まれ	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳、問診票 (4カ月児、1歳児健康診査は除く)
10/21	4カ月児健康診査	13:00~13:15	17年6月生まれ	
	1歳児健康診査		16年10月生まれ	

【献 血】※県内で血液が不足しています。皆さんのご協力をお願いします。

日 程	会 場	時 間	そ の 他
9/27(火)	小国高等学校	9:30~12:00	献血手帳をお持ちのかたは、持参してください。
	横川ダム工事事務所前	13:45~16:00	

■問合先 健康福祉課へ

小国町 健康まつり

日 時 10月15日(土) 午前10時~午後3時

場 所 健康管理センター

■内容と時間

▼講演会

【午前10時30分~11時30分】

○演 題

「わたしの在宅介護の体験から~認知症のかたへの理解に向けて」

○講 師

(社)呆け老人をかかえる家族の会山形支部
田中緋沙子氏

▼食の提案・試食展示コーナー

【午前11時30分~午後3時】

○地元食材や雑穀を使った料理の試食

○食と健康に関する健康情報

▼歯の健康相談・個別指導コーナー

【午前11時30分~午後3時】

▼薬と健康のコーナー

【午前11時30分~午後3時】

○薬に関する相談など

○AED(自動体外除細動器)普及活動

○骨髄バンクドナー登録のPR

▼親子エアロビクス

【午後1時30分~午後3時】

○講 師

エアロビクスインストラクター
中野はるみ氏

▼展示コーナー

【午前10時~午後3時】

■問合先 健康福祉課へ

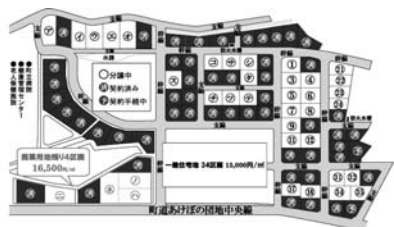


小国町土地開発公社が所有する宅地を分譲します

あけぼの団地

- 販売区画 一般宅地 33区画
商業用地 4区画(一般住宅建築可)
- 設 備 上水道、下水道、ガス完備

第3工区一般住宅地分譲残り33区画 15,000円/㎡
商業用地分譲残り4区画 16,500円/㎡



- 販売条件 売買契約締結後、5年以内に住宅を建設されるかた
- 申込方法 随時受け付けています。(先着順)
- 申込・問合先 小国町土地開発公社
(☎62-2111) へ

東原・上岩井沢宅地

■販売宅地の概要

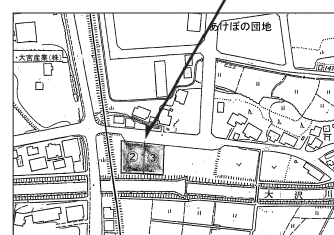
地 番	面 積	価 格	設 備
①小国町大字東原9番2	471.43㎡	4,997,582円	上水道
② 〃 大字岩井沢357番4	778.25㎡	11,284,625円	上水道
③ 〃 大字岩井沢357番8	500.00㎡	7,250,000円	下水道

※②・③は、国道113号線松風館入口の岩井沢踏切そば

【東原】



【上岩井沢】



置賜環境フェア CRE8まつり

- 日 時 9月25日(日) 9:00~15:00
 ■場 所 千代田クリーンセンター(高島町)
 ■内 容 リサイクル体験(牛乳パック利用の紙すき、廃品利用工作)、フリーマーケット、煙突探検、施設内ウォークラリー、おもちゃの修理、臨時飲食店、リサイクル品プレゼント(自転車、家具など)
 ■その他 フリーマーケットの出店者を募集しています。個人でもグループでも出店できます。詳しいことは、問い合わせてください。
 ■問合せ先 千代田クリーンセンター(☎0238-57-4004)へ

小国リレーセンター休止のお知らせ

明沢地内の小国リレーセンターでは、計量器の定期点検のため、次のとおりごみ搬入の受け付けを休止します。

- 日 時 9月26日(月) 13:30~15:30
 ■問合せ先 町民課へ

国民健康保険からのお知らせ 交通事故にあったとき

交通事故や第三者の行為によってケガなどをした場合も、国民健康保険(国保)を使って治療を受けることができます。この場合は国保があとで加害者に費用を請求します。

必ず届出を

国保で治療を受ける場合、国保への「第三者行為による被害届」が必要です。この届け出がないと、国保が使えないことがありますので、交通事故にあったら警察に届け出をするとともに、国保の窓口(役場町民課)へ届け出てください。

届出に必要なもの

- 事故証明書(後日でも可) ○保険証
 ○印かん

示談の前に連絡を

国保に届け出る前に、加害者から治療費を受け取ったり、示談を済ませたりすると、国保が使えなくなることがあります。示談を結ぶ前に、必ず役場町民課へ相談してください。

- 問合せ先 町民課へ

米坂線 小国駅～羽前椿駅間

工事に伴う区間運休と バスによる代行運転のお知らせ

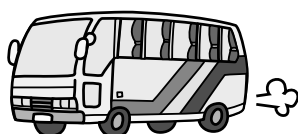
JR東日本では、10月3日(月)から5日(水)の午前10時頃から午後5時頃まで、米坂線小国駅～羽前椿駅間で線路のリフレッシュ工事を行います。このため、同区間では列車を一部運休し、バスによる代行運転となります。なお、これに伴い運転時刻、接続列車などに大幅な変更があります。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 問合せ先 JR小国駅
 (☎62-2033)へ

期間 10月3日(月)～5日(水)【3日間】

午前10時頃から午後5時頃まで

区間 【JR米坂線】小国駅～羽前椿駅間



バス代行運転時刻表

上り【米沢方面】				下り【坂町方面】			
列車区間	駅名	快速へいばな2号(2便)	普通(4便)	列車区間	駅名	快速へいばな1号(1便)	普通(3便)
	坂町発	9:37	13:33		米沢発	10:31	12:16
列車区間	越後大島	9:46	13:43	列車区間	南米沢	↓	12:21
	越後下関	9:51	13:48		西米沢	↓	12:25
	越後片貝	9:59	13:56		成島	↓	12:29
	越後金丸	10:06	14:03		中郡	↓	12:33
	小国着	10:18※	14:15		羽前小松	10:47	12:38
バス区間	小国発	10:23	14:21	バス区間	犬川	↓	12:42
	羽前松岡	10:31	14:29		今泉	10:54	12:47
	伊佐領	10:39	14:37		菰生	11:00	12:53
	羽前沼沢	10:48	14:46		羽前椿着	11:05※	12:57※
	手ノ子	11:00	14:58	バス区間	羽前椿発	11:10	13:02
列車区間	羽前椿着	11:14	15:09		手ノ子	11:18	13:10
	羽前椿発	11:19	15:12		羽前沼沢	11:31	13:23
	菰生	11:23	15:16		伊佐領	11:41	13:33
	今泉	11:29	15:22		羽前松岡	11:49	13:41
列車区間	犬川	11:33	15:27		小国着	12:01	13:53
	羽前小松	11:37	15:30	列車区間	小国発	12:06	14:16
	中郡	11:42	15:35		越後金丸	12:16	14:28
	成島	11:46	15:39		越後片貝	12:23	14:36
	西米沢	11:51	15:44		越後下関	12:31	14:43
列車区間	南米沢	11:55	15:48		越後大島	12:35	14:48
	米沢着	12:00	15:53		坂町着	12:43	14:55

- ※印は列車の番線が変更になります。 ●接続列車に変更がありますのでご注意ください。
 ●はバスによる代行運転時刻です。 ●詳しくは、駅係員におたずねください。

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

石	滝	齋藤	豪	(秀隆)
兵庫	館	安部	蹴斗	(幸弘)
伊佐	領	高橋	友助	(純子)
岩井	沢	加藤	帆乃夏	(素子)
大宮	遠藤	倭杜		(直美)
岩井	沢	遠藤	風咲	(昌紀)
西	木戸	瀬里菜		(恵次)
				(愛一)
				(利枝)

結婚おめでとうございます。

(岩井)	(沢)	(齋藤)	(弘和)
(町)	(原)	(舟山)	(与枝子)
(宮の)	(台)	(井上)	(明)
(岩井)	(沢)	(見川)	(久美子)

おくやみ申し上げます。

松	岡	相馬	ます	(96)
古	田	佐藤	テエ子	(78)
舟	渡	栗田	あつ江	(96)
針	生	木村	キン子	(72)
町	原	川崎	吉男	(83)
伊佐	領	高橋	ちみ子	(81)
宮の	台	嶋貫	ヲエン	(85)

人口のうごき

人口 男… 4,831人(+3)
女… 5,092人(+2)
計… 9,923人(+5)
世帯数 3,309世帯(±0)
平成17年7月31日

住民異動届等における本人確認を実施します

町では、平成17年10月1日から、住民票の異動などに関する届出をする際に、本人確認を実施します。届出をする際は、本人確認ができる証明書が必要です。

対象となる届出	対象者	必要な証明書
転入届	届出を窓口を持参したかた(届出人または代理のかた)	運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード、身体障害者手帳など官公庁発行の写真付きの証明書
転出届		
転居届		
世帯変更届		

※上記の証明書をお持ちでないかたは、健康保険証、年金手帳、年金証書、老人医療証、介護保険証、社員証、学生証、預金通帳、診察券、母子手帳などの中から、2点以上の提示が必要です。

本人確認のできる証明書がない場合、口頭で質問するなどの方法による確認、または異動するかたに通知を送付します。

■問合先 町民課へ

介護保険からの被保険者証が新しくなります

現在利用いただいている介護保険被保険者証は、有効期限が9月30日までとなっています。10月1日からの新しい被保険者証については、9月末までに個人あてに配達記録便で送付します。

■被保険者証の回収は

有効期限の切れた被保険者証は、10月1日から健康福祉課窓口回収箱を設置しますので、返却してください。

■受給内容は

要介護度、認定の有効期間などについては、更新前の記載内容と変更ありません。

■問合先 健康福祉課へ

.....国民年金の届出を忘れずに.....

国民年金は、次のとき届出が必要です。忘れずに手続きをしてください。

現在の状況	こんなとき
20歳以上60歳未満の自営業、無職、学生、アルバイトなど	①20歳になったとき
	②氏名や住所が変わったとき
	③保険料を付加したいとき
	④保険料の減免を申請するとき
	⑤保険料納付の猶予を申請するとき
	⑥年金手帳をなくしたとき
厚生年金、共済組合に加入している会社員、公務員など	退職したとき
20歳以上60歳未満で厚生年金、共済組合の加入者に扶養されている妻(夫)	扶養者でなくなったとき

■問合先 町民課へ

体育協会設立五十周年記念

シリーズ
健康・体力づくりのあゆみ

昭和四十一年に始まった町民運動会は、翌四十二年の羽越水害によりその後四年間中止となりました。落ち着きを取り戻した昭和四十六年、町民の活力を促すために再開されました。

今月は、北部地区体育協会として何度も優勝経験のある佐藤光雄さん（小股）に当時の思い出を伺いました。

「ハラハラしながら
バトンを待ちました」



佐藤 光雄さん

「あの頃は、子どもの数も多かったから、貸し切りバスを頼み、地区あげて参加していました。当時は、今よりもい



昭和50年代 町民運動会の様子

ろんな種目の競技がありました。一人一種目の出場に、なるべく多くの人が会場に足を運ぶように努力しました。応援にも熱が入り、大会が近くなると夜二時間ぐらい、今市の高野マサ子先生の指導で応援の練習をした思い出が

あります。

一番思い出に残っているのは、娘と親子リレーに出たときのことです。二組の親子四人が一チームで走ったのですが、子どもたちがとても速くて、北部チームは一位で進んできました。その差は五、六メートルで、自分のところで追い越されてしまうのではないかとアンカーの私は、ハラハラしながらも、なんとか一位でゴールし、メダルをもらうことができました。今でもそのメダルは大事にしています。

子どもたちはいくつも持っていますけど、私がもらったのはそのメダルだけですからね。」

当時の懐かしい写真を見ながら思い出を聞かせてくださいました。

編集室から

小国の夏はあつという間に通り過ぎてしまいましたが、取材で走り回った私の腕はすっかり日焼けし小麦色の肌になってしまいました。

「夏の思い出」と題して、サマーキャンプの様子を紹介しましたが、元気な子どもたちと過ごしたあの時間は、私にとってもこの夏の思い出となりました。前を歩く子どもにも励まされながら登っていった経塚山登山では、子供たちとの体力の違いを改めて痛感させられました。

このキャンプでは、子どもたちのたくさんの笑顔に触れることができ、広報紙づくりのやりがいを感じた三日間でした。

（舟山）

出会いとともに



夏を象徴させるセミの抜け殻
東芝セラミックス(株)相撲場にて